本会議における最終報告【概要】

資料2

札幌らしさを生かしたオリパラ教育で使用する教材等

オリンピック・パラリンピック教育推進事業
（オリパラ教育研究推進校の実践事例の紹介）

小学校

３年生　札幌版副教材の作成

・オリパラそのものについての学びのほか、体育・社会・総合・道徳の授業と関連付けた学習が可能

・オリンピックミュージアムを訪問する学校は、事前・実地・事後学習での活用が可能
⇒将来的に市内全小学校での実施を目指す。

４～６年生

既存教材の活用

ＩＰＣ公認教材
「I’m POSSIBLE」の活用
（全小学校に配付）

中学校

実践事例集（教師用）の作成

高校

実践事例集（教師用）の作成

スポーツ庁「オリンピック・パラリンピックに関する指導参考資料」の活用

学校における取組推進のための方策

・札幌版副教材を市内全小学３年生に配布し、年10時間程度を目安に展開

・「教育課程編成の手引き」に、札幌らしさを生かしたオリパラ教育の推進について記載

・校長会、「健やかな身体」の育成に係る取組の説明会等の機会に周知を行う

・実践事例集を全教員分配布

・校長会、「健やかな身体」の育成に係る取組の説明会等の機会に周知を行う

・中学では各学年2時間程度、高校では3年間で３時間程度を目安に展開